**役員等の利益相反自己申告書**（算出期間：西暦　　　　年1月1日～　　　　年12月31日）

日本関節病学会　理事長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 申告者氏名： |  |
| 所属（機関・教室/診療科）名： |  |

（該当する箇所にチェックしてください）

本学会での役職名：　□理事　　□監事　　□学術集会会長　　□次期会長

特定委員会名：　　　□編集委員会　　□学会活性化委員会　　□関節症委員会　　□利益相反委員会

**A　申告者自身の申告事項**

1. 臨床研究に関連する企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下、企業・組織や団体という）の役員、顧問職の有無と報酬額　（□有・□無）

（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 役 職（役員・顧問等） | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

1. 株の保有と、その株式から得られる利益（最近1年間の本株式による利益）　（□有・□無）

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載）

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 企業名 | 持ち株数 | 申告時の株値（一株あたり） | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |

1. 企業・組織や団体からの特許権使用料として支払われた報酬　（□有・□無）

（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載）

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 特許名 | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

1. 企業・組織や団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料、及び交通費、宿泊費、参加費など）　（□有・□無）

（1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載）

金額区分：①50万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 金額区分 |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |

1. 企業・組織や団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料　（□有・□無）

（1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載）

金額区分：①50万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 金額区分 |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |

1. 企業・組織や団体が提供する研究費（受託研究費、共同研究費など）　（□有・□無）

（１つの企業・団体から臨床研究に対して支払われた総額が年間 200万円以上。奨学寄附金（奨励寄付金）については、１つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する部局（講座・分野）あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間 200万円以上のものを記載）（金額区分は事務経費を差し引かず、企業・団体からの全入金額より記載して下さい。）

研究費区分：①治験　②産学共同研究　③受託研究　④奨学（奨励）寄付金

金額区分：①200万円以上500万円未満　②500万円以上2,000万円未満　③2,000万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 研究費区分 | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

1. 企業・組織や団体が提供する寄附講座に所属　（□有・□無）
2. その他、研究とは直接無関係な旅行、贈答品など　（□有・□無）

（１つの企業・団体から受けた提供が年間５万円以上のものを記載）

金額区分：①5万円以上20万円未満　②20万円以上50万円未満　③50万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 報酬内容 | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

**B　申告者の配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項**

|  |  |
| --- | --- |
| 申告者氏名（申告者との関係）： |  |

1. 臨床研究に関連する企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下、企業・組織や団体という）の役員、顧問職の有無と報酬額　（□有・□無）

（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 役 職（役員・顧問等） | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

1. 株の保有と、その株式から得られる利益（最近1年間の本株式による利益）　（□有・□無）

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載）

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 企業名 | 持ち株数 | 申告時の株値（一株あたり） | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |

1. 企業・組織や団体からの特許権使用料として支払われた報酬　（□有・□無）

（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載）

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 特許名 | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

誓約：私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本関節病学会での職務遂行上で妨げとなる、これ以外の利益相反状態は一切ありません。なお、本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった場合は、公開することを承認します。

申告日（西暦） 年 月 日 申告者署名